

平成 27 年 8 月 4 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

市内外から多くの応募をいただきました

「ふつうの日になったのか原爆の日」展を開催します

市では、広島と長崎に原爆が投下された 1945 年 8 月 6 日と 8 月 9 日を「ふつうの日」としないために、「原爆の日を忘れないための一行のコトバ」を募集しました。市内外から 611 点の応募があり、選考委員によって 34 点の作品が選出されました。下記のとおり、市内公共施設で展覧します(入場無料)。

つきましては、貴媒体への掲載・取材方よろしくお願いいたします。

【平成 27 年度選考作品】

「70 年前、夏の終わりを迎えられなかった人が大勢いた」

「一瞬にして 原爆の日 永遠に 原爆の日」

「語り手が いなくなっても 僕達が きちんと学び 伝え続ける」

ほか

日 時 8 月 6 日(木)～21 日(金)

※時間は、市民芸術小ホールは午前 9 時～午後 5 時、
その他各施設は開設時間内となります。

場 所 市役所 1 階市民ロビー、北市民プラザ(北 3-1-1 9 号棟)
南市民プラザ(泉 2-3-2 1 号棟)、南区公会堂(谷保 3143-1)
市民芸術小ホール(富士見台 2-48-1)、郷土文化館(谷保 6231)

お問い合わせ

国立市役所市長室男女平等・人権・平和担当

TEL : 042-576-2111 (内線) 229